平成 25 年 1 月 10 日

各　　位

会　社　名　　丸一鋼管株式会社
代 表 者 名　取締役社長　鈴木 博之
(コード番号　5463　東・大　第 1 部)
問合せ先　執行役員経理部長　河村 康生
(TEL　06-6531-1201)

平成 25 年3月期第3四半期　投資有価証券評価損の戻入に関するお知らせ

平成 25 年３月期第２四半期において、「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復の見込みがあると認められないものについて、減損処理による投資有価証券評価損を計上しておりましたが、平成 25 年３月期第３四半期会計期間において、時価の回復による戻入が発生しましたので、お知らせいたします。

記

１．平成 25 年３月期第３四半期における投資有価証券評価損戻入

		連結	個別
平成 25 年３月期第３四半期会計期間（平成 24 年 10 月１日から平成 24 年 12 月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額(＝Ａ－Ｂ)		△5,902 百万円 (△：戻入益)	△5,902 百万円 (△：戻入益)
	（A）平成 25 年３月期第３四半期累計期間（平成 24 年４月１日から平成 24 年 12 月 31 日まで）の投資有価証券評価損の総額	14 百万円	14 百万円
	（B）直前四半期（平成 25 年３月期第２四半期）累計期間（平成 24 年４月１日から平成 24 年９月 30 日まで）の投資有価証券評価損の総額	5,917 百万円	5,917 百万円

※１．四半期における投資有価証券の評価方法は、洗替え方式を採用しております。
※２．当社の決算期末は、３月 31 日です。
※３．当社では簿価からの下落率が 30%を超える場合に減損処理を適用しております。

２．今後の見通し

平成 25 年３月期の通期業績予想につきましては現在集計中であるため、確定次第改めてお知らせいたします。

なお、四半期における投資有価証券の減損処理にあたっては、洗替え方式を採用しているため、平成 25 年３月期（通期決算）においては、投資有価証券評価損の計上額が変動する場合があります。

以上